

とっとり未来予想図プロジェクトメンバー公募要領

令和6年4月11日

鳥取県政策戦略本部とっとり未来創造タスクフォース

1 事業の背景・目的

本県における政策立案にあたっては県民や事業者の課題に基づいた多様な政策が存在するが、人口減少が加速度的に進行する今後は現状の課題を起点にするのみでなく、鳥取県のあるべき姿を描き、鳥取県の未来創造に向け、若者視点を取り入れることによる政策の再構築を進めていくことが必要となる。

そこで、鳥取県の30年後の姿から逆算的に政策を企画するバックキャスト型の政策立案を推進するべく、予想される未来やあるべき姿などをわかりやすく示した「鳥取県30年後の未来予想図」を若い世代を中心とした県民、関係人口とともに描くプロジェクトを実施し、その策定の中心となるメンバーの公募を行う。

2 応募資格

以下の全ての条件にあてはまる方

ア 15歳（中学生を除く）以上39歳以下（基準日…令和6年4月2日）

イ 国・普通地方公共団体の職員又は議員ではない者

ウ 暴力団員及び暴力団関係者ではない者

エ 社会的に問題が指摘される団体等に属しておらず、当該団体と関係を有するものではない者

オ 任命日から令和6年9月頃までの期間で各月1～2回程度開催予定の定例会議/ワークショップについて、いずれの日程においても参加が可能な者

※基本的にオンラインにて実施するが、一部日程において対面での実施も予定

カ 鳥取県のあるべき姿や理想像及び地域ビジョンの策定に関心があり、積極的にコミュニケーションがとれる者

キ 策定した未来予想図及び鳥取県施策のPR等への協力が可能な者

ク 本事業に関する活動中の写真・動画について、鳥取県・三菱電機・MURC及び各種メディアの広報資料に掲載される場合があることを了承している者

ケ 未成年者が応募する場合、保護者の同意を受けている者

3 メンバーの職務

- ・「鳥取県30年後の未来予想図」の作成に向けたワークショップへの参加、各種調査の実施
- ・「鳥取県30年後の未来予想図」を活用した県民参加型ワークショップへの協力、情報発信

4 募集人員

7名程度

5 メンバーの任期

任命日から令和7年3月31日まで

6 報酬

報償費（日額9,300円を基準とした活動内容・時間に応じた額）と交通費（県の旅費規定に準じた額）を支給する。その他、活動に必要な経費についても、予算の範囲内で県が負担する。

7 選考方法

応募書類を審査し、必要に応じてオンライン面接を行い、メンバーを決定する。
選考結果については、応募期間終了後、担当課より応募者全員にメールにて連絡する。

8 選考基準

- ・ワークショップへの参加意欲及び鳥取県の施策や将来ビジョンに対する関心を有しているか
- ・発表や意見交換に支障のないコミュニケーション能力を有しているか
- ・策定した「鳥取県30年後の未来予想図」について、積極的に情報発信を行えるか
- ・本プロジェクトへの参加を通じて自身のライフデザインに対する解像度を高め、新たな未来を創出する意欲を有しているか

9 スケジュール（予定）

- ① 公募（申請書）締切：令和6年5月8日（水） 17:00必着
- ② 審査：令和6年5月上旬
- ③ 審査結果の通知：令和6年5月中旬
- ④ プロジェクト実施期間：令和6年5月～11月
会議/ワークショップ日程
※各回、開催日時は平日日中の3時間～4時間を想定
なお、第4回・第5回は金曜～土曜の2日間連続での開催を想定
第1回：5月下旬（鳥取県内での対面開催）
第2回：6月上旬（オンライン開催）
第3回：6月下旬（オンライン開催）
第4回・第5回：7月下旬（首都圏での対面開催）
第6回：8月下旬（オンライン開催）
第7回：9月中旬（鳥取県内での対面開催）
- ⑤ プロジェクト報告会：令和6年11月

10 応募方法

とっとり電子申請サービスのWEB 申込フォームから応募申込を行う。

申込フォーム：https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=11520

11 問い合わせ先

鳥取県 政策戦略本部 とっとり未来創造タスクフォース
〒680-8570 鳥取市東町1-220
電話：0857-26-7668
電子メール：mirai-taskforce@pref.tottori.lg.jp